



2019年3月期第2四半期 決算説明資料

小野建株式会社

CONTENTS



- 1 2019年3月期2Q連結決算の総括、連結損益計算書、販売管理費
- 2 セグメント別業績、連結貸借対照表
- 3 品種別販売状況
- 4 設備投資について、一次加工重量の推移
- 5 株主還元、2019年3月期の動向、現状の周辺環境と当社の取り組み

将来の見通しに関する注意事項

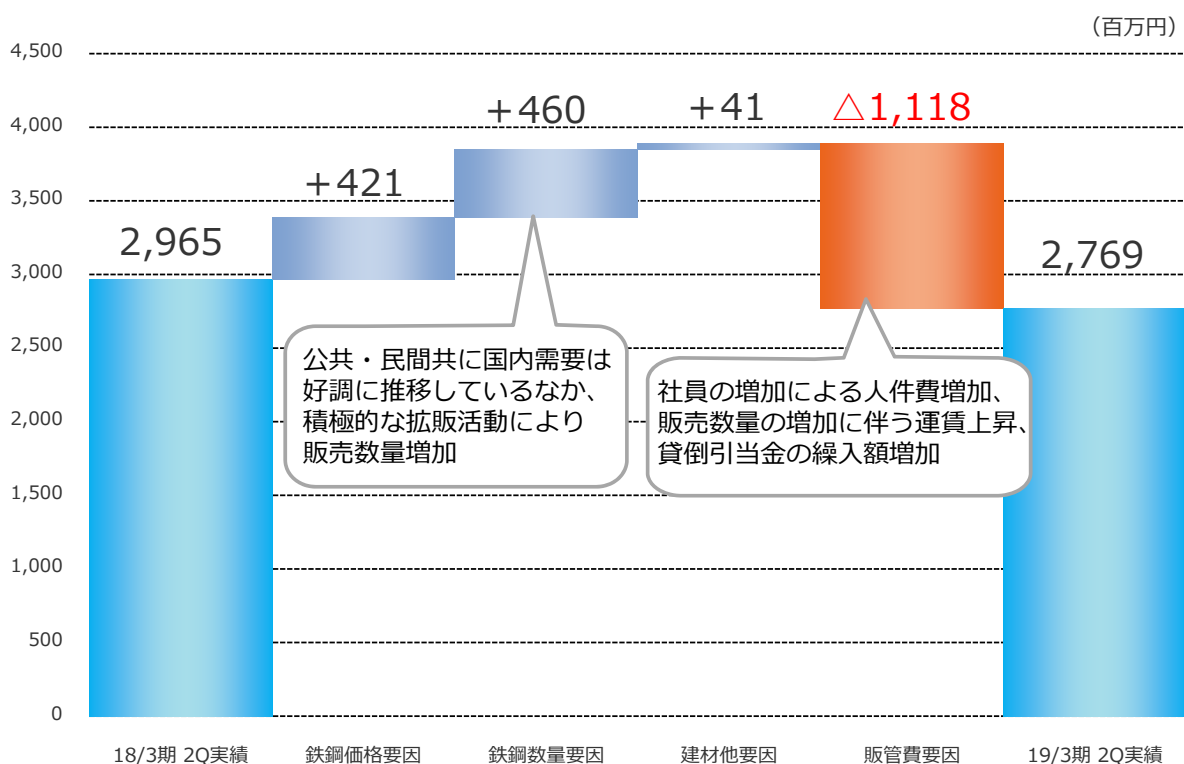
資料に記載されている内容につきましては、種々の前提に基づいたものであり、将来の計画数値、施策などに関する記載については、不確定な要素を含んだものであることをご理解ください。

売上高は販売数量の増加ならびに鋼材市況の上昇により増収
 損益面においては販管費の増加により減益

	18/3期 2Q実績	19/3期 2Q計画	19/3期 2Q実績	計画比		前年比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	92,880	105,030	108,148	+3,118	+3.0%	+15,268	+16.4%
売上総利益	8,763	9,318	9,685	+367	+3.9%	+922	+10.5%
営業利益	2,965	3,075	2,769	△306	△10.0%	△196	△6.6%
経常利益	3,070	3,144	2,841	△303	△9.6%	△229	△7.5%
親会社株主帰属 四半期純利益	2,136	2,177	1,873	△304	△14.0%	△263	△12.3%

※2Q計画は5/15当初計画のもの

2019年3月期2Q総括 営業利益/前年同期比変化要因（連結）



損益計算書（連結）



	18/3期 2Q実績	19/3期 2Q計画	19/3期 2Q実績	前年比 増減率	18/3期 通期実績	19/3期 通期計画	前年比 増減率
売上高	92,880	105,030	108,148	+16.4%	203,151	226,267	+11.4%
売上原価	84,117	95,712	98,462	+17.1%	183,936	206,430	+12.2%
売上総利益	8,763	9,318	9,685	+10.5%	19,215	19,837	+3.2%
販売費及び一般管理費	5,797	6,243	6,916	+19.3%	12,235	13,387	+9.4%
営業利益	2,965	3,075	2,769	△6.6%	6,980	6,450	△7.6%
営業外収益	147	107	116	△21.1%	302	232	△23.2%
営業外費用	42	38	44	+4.8%	92	90	△2.2%
経常利益	3,070	3,144	2,841	△7.5%	7,190	6,592	△8.3%
特別利益	91	0	18	△80.2%	403	137	△66.0%
特別損失	8	0	1	△87.5%	335	2	△99.4%
税引前当期純利益	3,153	3,144	2,858	△9.4%	7,258	6,727	△7.3%
法人税・住民税及び事業税	1,017	967	984	△3.2%	2,232	2,074	△7.1%
親会社株主当期純利益	2,136	2,177	1,873	△12.3%	5,025	4,653	△7.4%

※2Q計画は5/15当初計画、通期計画は11/2業績予想修正時のもの

4

販売管理費（連結）



	18/3期2Q実績	19/3期2Q実績	前年比増減
販売費及び一般管理費	5,797	6,916	+1,119
運賃	1,914	2,109	+195
貸倒引当金繰入額	2	615	+613
人件費	2,054	2,287	+233
租税公課	215	230	+15
減価償却費	646	619	△27
その他	966	1,056	+90
売上原価内の減価償却	300	257	△43

5

(百万円)

		17/3期 2Q実績	17/3期 実績	18/3期 2Q実績	18/3期 実績	19/3期 2Q実績	19/3期 計画
九州・中国 エリア	売上	45,246	101,609	51,565	115,041	58,116	123,699
	利益	1,423	3,447	1,833	4,207	1,871	4,482
関西・中京 エリア	売上	19,582	40,597	23,042	48,571	27,076	58,823
	利益	186	773	578	1,337	649	949
関東・東北 エリア	売上	15,398	34,154	18,272	39,538	22,956	43,745
	利益	275	1,189	565	1,427	253	1,019

売上高は「外部顧客への売上高」を記載

※通期計画は11/2業績予想修正時のもの

6

貸借対照表 (連結)

※主要項目のみ記載しております	18/3期 実績	19/3期 2Q実績	増減	増減率 (百万円)
流動資産	95,041	105,667	+10,626	+11.2%
現金及び預金	3,702	6,755	+3,053	+82.5%
受取手形及び売掛金・電子記録債権	65,704	67,892	+2,188	+3.3%
商品及び製品、原材料及び貯蔵品	19,394	21,191	+1,797	+9.3%
前渡金	5,939	9,590	+3,651	+61.5%
固定資産	50,408	50,150	△258	△0.5%
有形固定資産	48,092	47,875	△217	△0.5%
資産合計	145,449	155,818	+10,369	+7.1%
流動負債	78,299	87,641	+9,342	+11.9%
支払手形及び買掛金・電子記録債務	44,062	43,825	△237	△0.5%
短期借入金	22,900	31,554	+8,654	+37.8%
一年以内償還予定社債	3,562	3,561	△1	△0%
一年以内返済予定長期借入	294	294	±0	—
前受金	2,593	4,652	+2,059	+79.4%
固定負債	2,268	2,161	△107	△4.7%
長期借入金	582	435	△147	△25.3%
負債合計	80,568	89,803	+9,235	+11.5%
株主資本	64,562	65,572	+1,010	+1.6%
純資産合計	64,881	66,014	+1,133	+1.7%
負債・純資産合計	145,449	155,818	+10,369	+7.1%

7

品種別販売状況（小野建単体）



(百万円・千トン・% 単価は円/Kg)

		18/3期 2Q実績		19/3期 2Q計画		19/3期 2Q実績		前年比 増減率	19/3期 通期計画		前年比 増減率
鉄鋼商品販売事業	鋼板類	23,593		26,507		26,760		+13.4%	53,135		+6.3%
	販売数量・単価	324	72.82	330	80.32	312	85.77	△3.7%	614	86.54	△7.1%
	売上総利益	2,079		2,154		2,146		+3.2%	4,292		△0.1%
	利益率	8.8		8.1		8.0		△0.8P	8.1		△0.5P
	条鋼類	31,426		34,725		38,278		+21.8%	77,193		+14.4%
	販売数量・単価	348	90.30	365	95.14	379	101.00	+8.9%	762	101.30	+4.4%
	売上総利益	3,519		3,929		4,057		+15.3%	8,320		+6.0%
	利益率	11.2		11.3		10.6		△0.6P	10.8		△0.8P
	丸鋼類	10,380		12,343		14,392		+38.7%	28,022		+23.7%
	販売数量・単価	173	60.00	180	68.57	199	72.32	+15.0%	387	72.41	+7.5%
	売上総利益	549		628		700		+27.5%	1,414		+19.2%
	利益率	5.3		5.1		4.9		△0.4P	5.0		△0.2P
小計	売上高	65,399		73,575		79,430		+21.5%	158,350		+13.0%
	販売数量・単価	845	77.40	875	84.09	890	89.25	+5.3%	1,763	89.82	+0.7%
	売上総利益	6,147		6,711		6,903		+12.3%	14,026		+5.2%
	利益率	9.4		9.1		8.7		△0.7P	8.9		△0.6P

※2Q計画は5/15当初計画、通期計画は11/2業績予想修正時のもの

8

品種別販売状況（小野建単体）



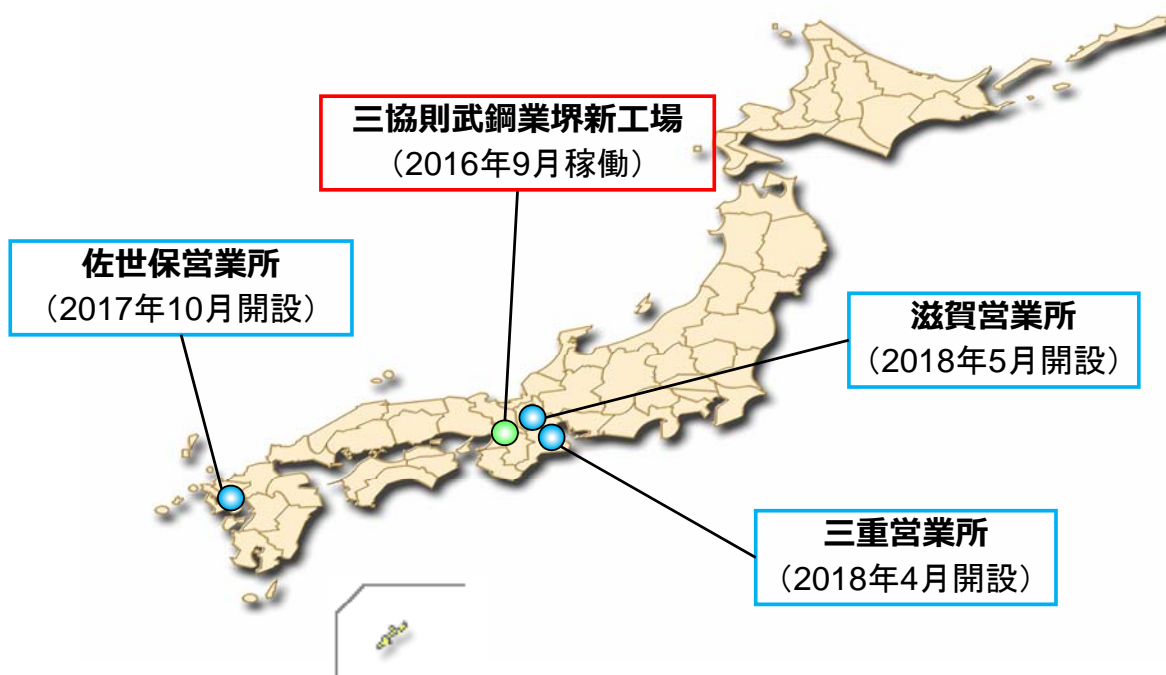
(百万円)

		18/3期 2Q実績	19/3期 2Q計画	19/3期 2Q実績	前年比 増減率	19/3期 通期計画	前年比 増減率
販売事業	建設機材商品	6,246	6,394	5,915	△5.3%	13,425	△3.9%
	売上総利益	267	300	311	+16.5%	639	+1.8%
	利益率	4.3	4.7	5.3	+1.0P	4.8	+0.3P
工事請負	建設機材工事	15,771	16,795	15,998	+1.4%	36,576	+8.2%
	売上総利益	1,229	1,064	1,113	△9.4%	2,533	+0.6%
	利益率	7.8	6.3	7.0	△0.8P	6.9	△0.5P
不動産賃貸等事業	その他事業収入	341	376	367	+7.6%	732	+2.7%
	売上総利益	176	243	222	+26.1%	442	+16.3%
合計	売上高	87,757	97,140	101,710	+15.9%	209,083	+10.9%
	売上総利益	7,819	8,318	8,549	+9.3%	17,640	+4.6%

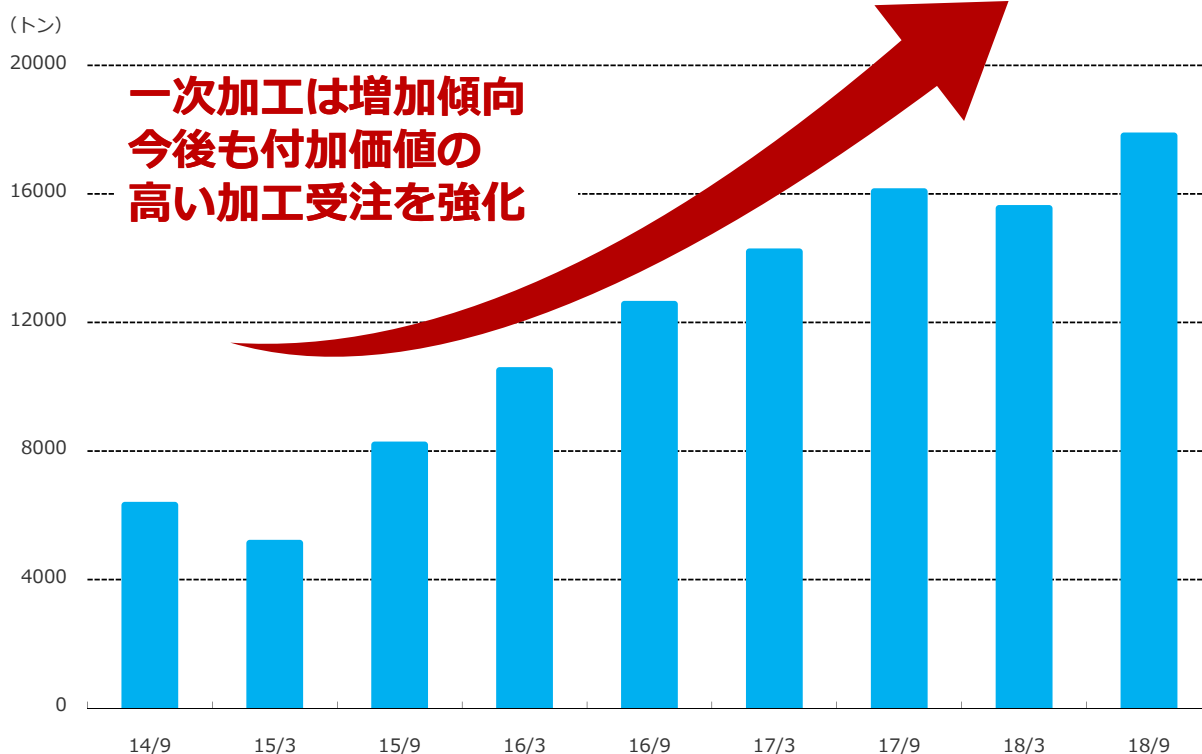
※2Q計画は5/15当初計画、通期計画は11/2業績予想修正時のもの

9

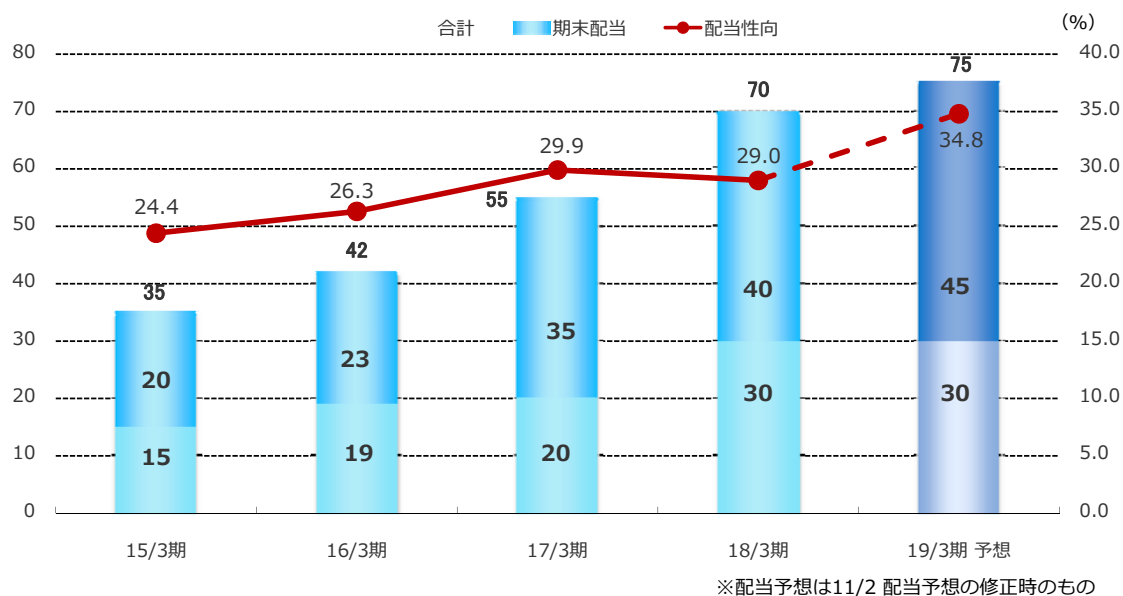
中長期的に各地域に根差し、地域と共に発展できるグローバル企業を目指す



一次加工重量の推移



業績連動ながら連結配当性向30%を基本に安定かつ高い水準の利益還元を継続



12

2019年3月期の動向

鉄鋼市況の動向

- メーカーの値上げ圧力は継続し、スクラップなどの原材料価格も上昇するなかで、鉄鋼市況は依然として上昇基調となっている
ただし、メーカー値上相当分の価格転嫁には時間がかかっている
- 地域差はあるものの、需要は拡大しており、市況上昇を後押ししている
- 中国など海外情勢により、原材料ならびに商品市況に影響を及ぼす恐れ

需要の動向

- 地域差はあるものの、需要環境は概ね好調に推移しており、今後も継続的に増加の見込み

主な需要用途

- 公共工事・・・災害復旧（土木、建築共）、橋梁補修補強、インフラ整備
- 民間工事・・・物流センター、大型ショッピングモール、ホテル、病院
- その他・・・プラントの整備、産建機の需要拡大

供給の動向

- メーカーサイドの商品供給納期が長期化しており、タイト感が拡大
- 工務関係者（工事管理者・職人など）の不足により工事遅延が発生

13

◆全業種（特に鉄骨加工など）において人手不足

素材購入→部品購入→溶接組立加工

●当社の取り組み

- ・素材販売→一次加工品（切断・穴あけなど）販売強化
在庫ならびに加工設備拡充

◆運転手不足・燃料高騰による物流コストの上昇

●当社の取り組み

- ・福岡、大阪、東京（浦安・川崎）などの中心的物流センターを活用し
周辺地域の物流センターの展開によるジャストインタイムでの納入体制を強化
- ・自前でのトラック便の構築

◆建材メーカーの体制変化

メーカーの工事一式請負から材料販売へシフト

●当社の取り組み

- ・施工能力の拡大を目指し
施工専門会社「ブライト」を2009年4月に設立
施工監理技術者の養成強化（現在管理技能者61名）
- ・工事請負業務の拡大

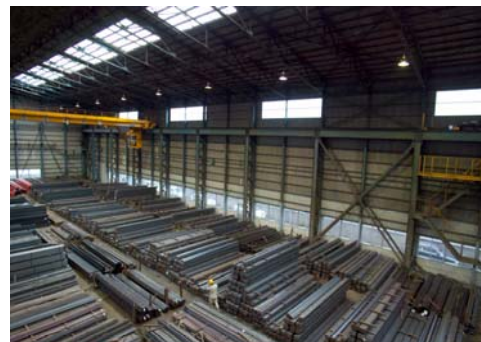
基礎資料

ONOKEN

商号	小野建株式会社
設立	1949年8月
代表者	小野 建
資本金	40億6,230万円
連結売上高	2,031億5,100万円
従業員	664 人(連結)
上場取引所	東京①・福岡(7414)
本社	福岡県北九州市
業種	鉄鋼・建材流通商社



小野建株式会社 本社・小倉支店



小倉支店 倉庫内

鉄鋼商品

鋼板

鉄を板状にしたもの
工事現場の敷板等に使われる



条鋼

型鋼とも呼ばれ、色々な形に
成形したもの
建物の骨組等に使われる



丸鋼

鉄を丸い棒状にしたもの
建物の基礎等に使われる



建機商品

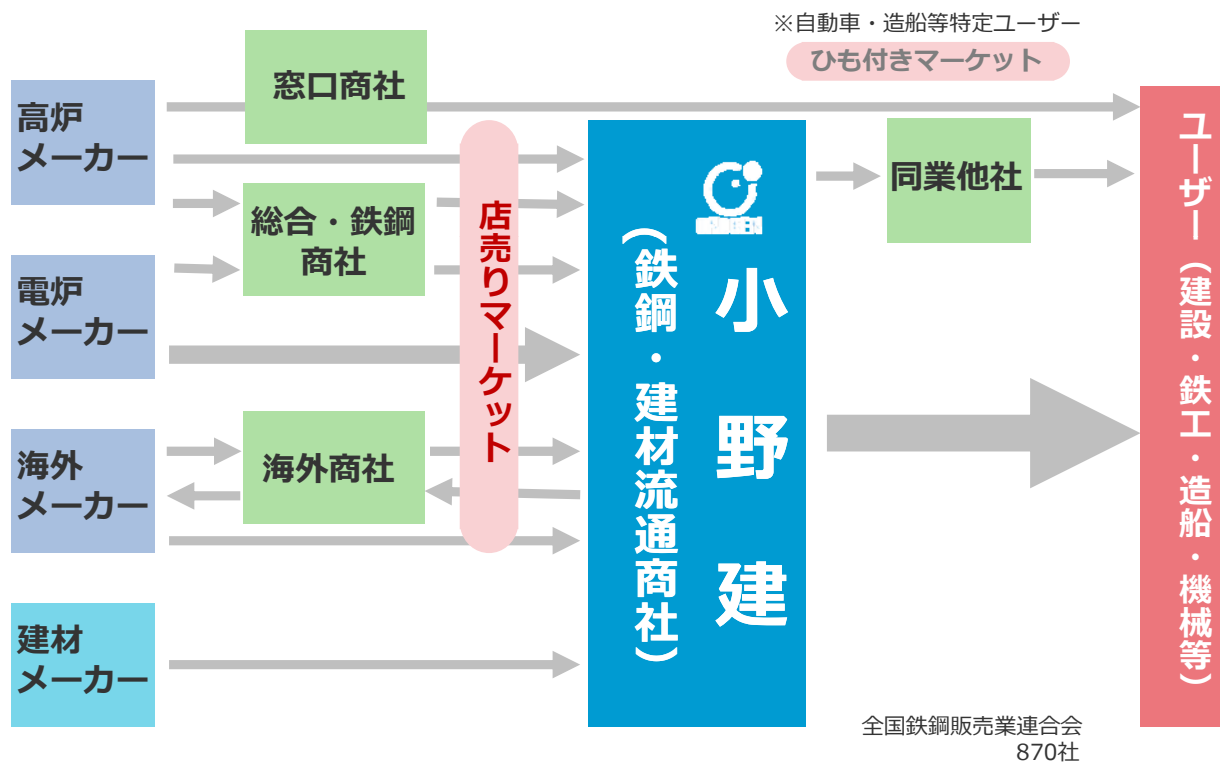
建物を建てるのに
使用される材料
屋根・フェンス・サッシ
等がある
写真は溝の蓋に使用する
グレーチング



建機工事

鉄骨工事
屋根工事
外壁工事
サッシ工事
など





小野建の強み

物流センターを活用した「鉄と建材のスーパーマーケット」

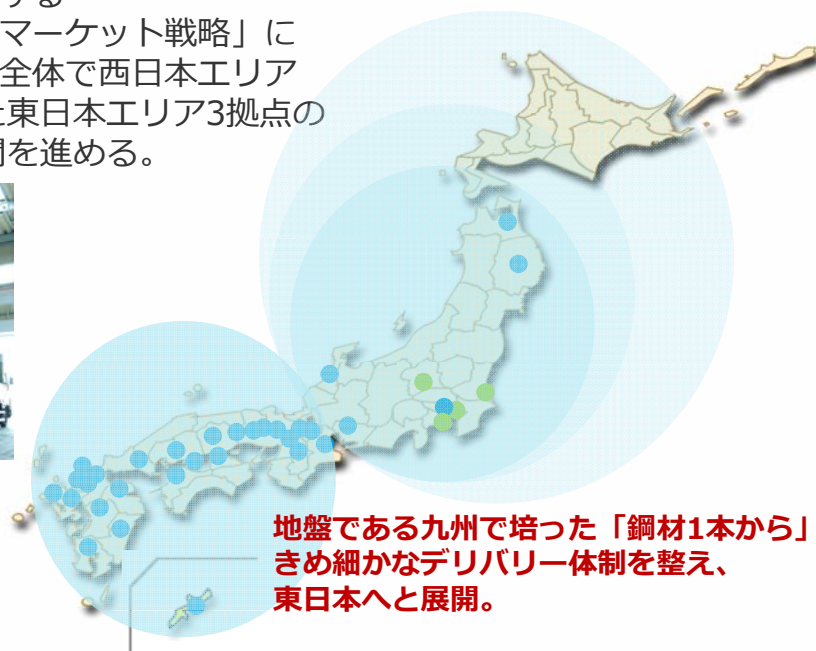


「多品種・迅速」の供給体制確保がカギ

大型物流センターを軸とする多品種大量の「スーパーマーケット戦略」に最重点を置き、グループ全体で西日本エリア28拠点、東京を軸にした東日本エリア3拠点の合計31拠点にて営業展開を進める。

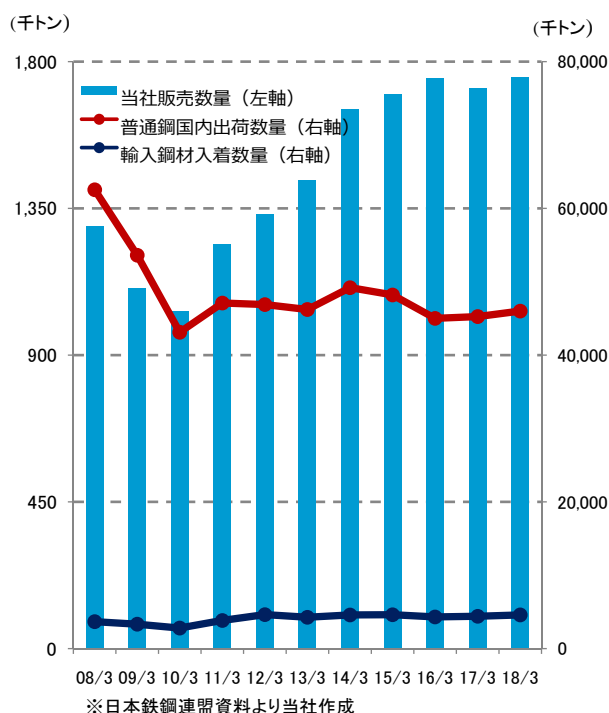


東京支店浦安センター



20

国内の出荷数量との比較



市場との比較

- 普通鋼国内出荷数量は、近年横ばい傾向にある中、当社の販売数量は順調に増加
- 今後もシェアを拡大し、販売数量をのばしていく (約2%)
- 市場は縮小していくことが予想されるが、**小野建の強みを活かして生き残りへ**

21

